

2021年度外部諮問委員会にて いただいた課題への対応報告

外部諮問委員会の概要

【2021年度 外部諮問委員会】

日時・場所：2021年9月4日(土)10:00～11:40

学校法人ソニー学園湘北短期大学

6号館2階大会議室

外部諮問委員・学長・学科長はWEB会議システム
Zoomでの参加

出席者：

外部諮問委員 近隣の企業・保育園・高等学校・商工会議所等
より 6名

湘北短期大学 学長・理事長、自己点検・評価委員長、各学科長、
事務局長、他 12名

外部諮問委員会の概要

【外部諮問委員会の主旨】

「社会でほんとうに役立つ人材を育てる」との教育理念のもと、「自分の頭で考え、自分の言葉で表現し、自分で決めて実行する人を育てる」という教育目的を達成するため、地域の産業界、高等学校及び保育所等 の方々より、本学の教育活動への取組みに関して客観的なご意見を賜る場として「外部諮問委員会」を毎年一回開催している。

外部諮問委員会でのご意見に対する取組み

外部諮問委員会における意見聴取(2021. 9. 4)



取組みの現状・今後の取組みの報告(2021. 12月)



取組みの状況と成果の報告(2022. 9月)



外部諮問委員会において、ご意見に対する取組みを報告

昨年の外部諮問委員会でのご意見(課題)への対応

社会人に必要となる、大学で学んでおくべきこと(例)

① 社会人として必要なコミュニケーション力

- ・対面でしっかり意見が言える
- ・元気に挨拶し、しっかり目を合わせて話をする

② 大学で学んでおくべき専門知識・技能

- ・専攻分野での資格取得の取組みによるチャレンジと成功の経験

③ 大学で学んでおくべき情報リテラシー

- ・記録、保護者連絡、活動紹介のためのword、動画編集等(保育園)

④ 社会人として必要な基礎学力

- ・自ら考え行動する力、主体的に学ぶ姿勢
- ・数字の意味するところの理解・分析

① 社会人として必要なコミュニケーション力

ご意見

- 対面でしっかり意見が言える
- 元気に挨拶し、しっかり目を合わせて話をする



対応と成果(リベラルアーツセンターの事例)

- 授業にグループワークやプレゼンテーションを多く取り入れ、学生が自ら発信する機会を増やし、コミュニケーションの苦手な学生が臆することなく発言できるようになった。
- 授業開始・終了時の挨拶の徹底、学内でのすれ違う際の挨拶の励行に取り組んだ。

② 大学で学んでおくべき専門知識・技能

ご意見

- 専攻分野での資格取得の取組みによるチャレンジと成功の経験を積む
- 自分で学ぶ姿勢や習慣を身に付ける



対応と成果(生活プロデュース学科の事例)

- それぞれのコースでチャレンジする資格をサポートする授業を展開し、前期では、色彩検定、ファッション販売能力検定、ギフトラッピングコーディネーター認定試験など、多くの学生がチャレンジした。
- レポートの書き方、情報収集の講義を行い、興味あるテーマを自分で決め、調査してレポートにまとめ、プレゼンテーションする授業を行った。

③ 大学で学んでおくべき情報リテラシー

ご意見

- 記録、保護者連絡、活動紹介のためのword、動画編集等のスキルを身に付ける
- アプリの導入等、ITが重要となる(保育園)



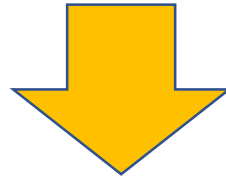
対応(保育学科の事例)

- 書類作成や動画編集等のスキルが習得できる教育課程の実施、及び保育現場のDX化に関連した学修内容の充実に向けた2024年度の「保育ICT/DX入門(仮称)」の開講を準備している。

④ 社会人として必要な基礎学力

ご意見

- 自ら考え行動する力、主体的に学ぶ姿勢を身に付ける
- 数字が意味するところを理解し、分析できるようになる



対応と成果(総合ビジネス・情報学科の事例)

- 自ら考え、主体的に学ぶ姿勢を身につけさせるため、授業内にて複数回、学生が調査したテーマに関するプレゼンテーション大会を行った。学生自身がアウトプットする機会を授業内に設けることにより、授業への意欲的な参加が見受けられた。
- 数字に対する理解力と分析力を向上させるために、会社の各種データの読み取り、株式配当比率から配当金を算出する作業等を行った。